

## 事業評価シート

事務事業名	水を学ぼうプロジェクト事業	担当課名	学務課
総合計画の 主要施策名	水環境学習の支援	班 名	学務班
		事業コード	2118

事業の目的	水環境に関する学習機会を提供するとともに、指導者や学習機材の支援を通して水環境学習活動を助長し、水を大切にすることを喚起する。			
事業の内容	社会科の副教材として配布している副読本「私たちの美郷町」へ、町の水環境とそれに関連した循環型社会づくりの大切さを新たに導入し、内容改訂する。			
事業の対象	町内の小学校3年生(毎年新3年生全員に配布)			
事業費	年度・区分	平成20年度決算	平成21年度決算	平成22年度予算
	金額	千円	3,423 千円	千円

事業の効果等	この社会科副読本は、本町の歴史・文化等を学び郷土愛を醸成するため、平成18年に合併後の初版を発行し配布している。今回は新たに町の財産である水環境の重要性等を盛りこむことによって、次世代へ生命の源である水の大切さと、美郷町が美しい水の町であることを認識させ、大切にしようとする心情を育てる。
--------	--

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
判定説明 及び考察	A 優れた取組が多く、十分成果が上がっている			
判定説明 及び考察	本町の郷土愛を醸成するとともに、水環境についても改めて問題意識を持たせ、町民共有の貴重な財産として保全する気持ちを植え付けることができる。			
事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり。
------	---	--------	-----------